

平成27年2月(第1回)宇部・山陽小野田消防組合議会定例会概要

平成27年2月16日(月曜日)

議事日程

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 一般質問

伊藤 實議員

第4 議案第1号から第4号まで並びに報告第1号及び第2号について(上程・提案理由の説明、  
質疑・討論・表決)

議案第1号 平成27年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計歳入歳出予算

議案第2号 平成26年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計補正予算(第3回)

議案第3号 宇部・山陽小野田消防組合消防本部及び消防署設置条例中一部改正の件

議案第4号 宇部・山陽小野田消防組合長期継続契約を締結することができる契約を定める  
条例中一部改正の件

報告第1号 専決処分を報告し、承認を求める件(宇部・山陽小野田消防組合職員の給与に  
関する条例の一部を改正する条例(平成26年条例第7号))

報告第2号 専決処分を報告し、承認を求める件(平成26年度宇部・山陽小野田消防組合  
一般会計補正予算(第2回))

出席議員：組合議員9人

説明のため出席した者：管理者、副管理者以下13人

事務局職員：2人

午後1時57分開会

諸般の報告

管理者発言

日程第1 会議録署名議員の指名

会議規則第78条の規定により、河崎運議員、重枝尚治議員を指名。

日程第2 会期の決定

会期は本日1日のみと決定。

### 日程第3 一般質問

い 伊藤實議員：一般質問通告書に従い、以下のとおり質問。

宇部市・山陽小野田市広域消防運営計画の定員配置について、署所を充実強化した具体的な事例を示してほしい。

い 久保田管理者：定員配置については、本部部門の統合効率化をして消防署、出張所の職員を219人から246人と27人増強し、消防力の充実強化を図った。

い 伊藤議員：山陽消防署、埴生出張所は、同時に火災や救急が発生した場合、今の人員配置で十分な対応ができているのか。

い 山下次長：埴生出張所は8人から13人、山陽消防署は、27人から29人と増強されている。また、広域化したことにより、より隣接の出張所、消防署から応援体制がとれるようになった。

い 伊藤議員：人員の配置を見直すことを意見要望とする。

第一次宇部・山陽小野田消防組合基本計画の救急現場と医療機関の協働推進について、受け入れ病院の問題解決のため、医療機関と協議する中で何が課題となっているのか。

い 久保田管理者：平成25年中における当消防組合管内の重症者の病院搬送件数は682件で、このうち病院照会件数4回以上が26件、3.8%と、山口県の平均1.9%に比べて2倍の割合で県内でも最悪の状況。この主な要因は、輪番制当番病院の患者受け入れ率が低いことから、他の二次救急病院等への照会が多くなっているもの。

これを改善するため平成26年5月、宇部市と宇部市内二次救急医療機関の病院長が救急医療の問題点について情報を共有、7月には、宇部市と山陽小野田市で二次救急医療体制に関する会議を開催した。その後10月、平成26年度第1回宇部・山陽小野田・美祢広域救急医療対策協議会を開催し、二次救急病院輪番制の見直し、傷病者の搬送及び受け入れの実施に関する基準の見直し、二次救急病院及び救急車の適正利用に係る市民啓発の推進、以上3点について一定の方向性が示された。

い 伊藤議員：受け入れ病院体制の改善を意見要望とする。

### 日程第4 議案第1号から第4号まで並びに報告第1号及び第2号について

議案第1号 平成27年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計予算

議案第2号 平成26年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計補正予算（第3回）

議案第3号 宇部・山陽小野田消防組合消防本部及び消防署設置条例中一部改正の件について（宇部市の第43次住居表示により宇部西消防署の住所が変更されたことに伴い、宇部西消防署の位置について改正を行うもの。）

議案第4号 宇部・山陽小野田消防組合長期継続契約を締結することができる契約を定める条例中一部改正の件について（宇部市の条例改正に倣い、長期継続契約の対象となる契約を拡大するため、機械警備業務に係る契約を清掃業務、警備業務、保守点検業務その他の施設又は設備の管理業務に係る契約に改めるもの。）

報告第1号 専決処分を報告し、承認を求める件（宇部・山陽小野田消防組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成26年条例第7号））

報告第2号 専決処分を報告し、承認を求める件（平成26年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計補正予算（第2回））

管理者からの提案理由を説明

質疑

- い 岡本議員：平成27年度当初予算の機械等保守点検委託料の詳細と来年度以降の見通しは。
  - い 山本企画財政課長：高機能消防指令センターの保守委託料1,930万5,562円、消防救急デジタル無線の保守委託料1,957万4,438円。今後も、ほぼ同じ金額で推移していくと考えられる。
  - い 岡本議員：公正取引委員会が消防無線デジタル化工事を巡って、入札談合の疑いで各社に立ち入り検査を行っている問題があり、本消防組合に対しても調査があったと聞いているが、この調査の日時や目的、その内容は。
  - い 山本企画財政課長：平成26年12月10日付けで、公正取引委員会から入札関係の資料の提出依頼があり、入札執行調書、入札の通知を資料として平成26年12月17日に送付した。
  - い 岡本議員：その後の動きについて、当消防局の対応は特にないということか。
  - い 山本企画財政課長：お見込みのとおり。
  - い 岡本議員：前期実行計画に掲げている数値目標を平成27年度予算へどのように反映されているか。
  - い 山本企画財政課長：救急救助業務の充実強化の指導救命士の養成に対して、旅費と救急救命士教育訓練負担金を計上。処置拡大2項目修了救命士の養成に対して、書籍等購入費にテキスト代を計上。予防技術者の資格者数の目標指標に対して、手数料に受験手数料を計上。消防車両等の更新整備に対して、備品購入費に高規格救急自動車2台、消防ポンプ自動車2台、連絡車2台を計上。消防資機材の整備に対して、事業用器具費にホースの更新等を計上。
  - い 岡本議員：予防技術資格者数の平成27年度の達成数値は。
  - い 幸池予防課長：17、8人の合格を見込んでいる。
  - い 岡本議員：処置拡大2項目修了救急救命士の養成の平成27年度の達成数値は。
  - い 清戸警防課長：12人の見込み。
  - い 岡本議員：スプリンクラーの設置の平成27年度の達成数値及び設置対象施設は。
  - い 幸池予防課長：単年ではなく、平成30年3月31日までに100%を目指していく。設置対象施設は237施設。
  - い 岡本議員：化学プラントへの査察の平成27年度の達成数値は。査察は短期間に実施すべきではないか。
  - い 幸池予防課長：10事業所の見込み。できるだけ早目に実行していきたい。
- 討論・表決
- い 議案第1号 平成27年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計予算
- 討論：なし
- 表決：起立全員で可決

- い 議案第 2 号 平成 2 6 年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計補正予算（第 3 回）  
討論：なし  
表決：起立全員で可決
- い 議案第 3 号 宇部・山陽小野田消防組合消防本部及び消防署設置条例中一部改正の件  
討論：なし  
表決：起立全員で可決
- い 議案第 4 号 宇部・山陽小野田消防組合長期継続契約を締結することができる契約を定める条例中一部改正の件  
討論：なし  
表決：起立全員で可決
- い 報告第 1 号 専決処分を報告し、承認を求める件（宇部・山陽小野田消防組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成 2 6 年条例第 7 号））  
討論：なし  
表決：起立全員で承認
- い 報告第 2 号 専決処分を報告し、承認を求める件（平成 2 6 年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計補正予算（第 2 回））  
討論：なし  
表決：起立全員で承認

午後 3 時 1 9 分閉会